



Spirit
スピリット

組立前の確認事項チェックリスト

■組立をはじめる前に。。。

●組立をはじめる前に、組立説明書(本書)をよく読み、内容を理解してから、組立を開始してください。それがスムーズに作業を進めるコツでもあり、簡単にきれいに組み立てるポイントです。

●使用している木材はツーバイ材ですが、天然の木なので、割れやそり、ヤニ、ささくれなどが発生する場合があります。木の特性を十分理解した上で、組み立ててください。

また、木肌がきれいな面を外側にするときれいに仕上がります。

■パーツの形状、数量を確認してください。

●パーツリストを参考に、数量がすべてそろっているかどうか、確認してください。万が一、不足している場合は弊社営業担当者までお電話ください。すぐに発送いたします。

●釘や金物は十分な数量を用意していますが、万一、足りなくなった場合は、最寄りの金物店等でお買い求めください。

■設置場所の確認

●以下のところへの設置は避けましょう。



●建物の屋上など、不安定な場所には設置できません。

●崖のふち、風当たりの強い場所など、安全の確認ができない場所には、設置しないでください。

●大屋根から雨水や雪が、直接屋根に落ちる場所には、設置しないでください。

■組立に必要な道具



水平器

バール

電動インパクトドライバー

金槌(ハンマー)



スケールメジャー(5.5m)

カッターナイフ



脚立



チョークライン



手のこ



ハンマータッカー

■道具を使うときは、周囲に注意し、安全を心がけましょう。

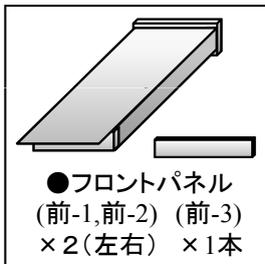
■さあ、あなただけのスモールハウスキットの組み立てをはじめましょう！



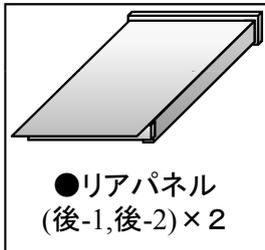
パ ー ツ リ ス ト

■ パーツの種類、数量をご確認ください

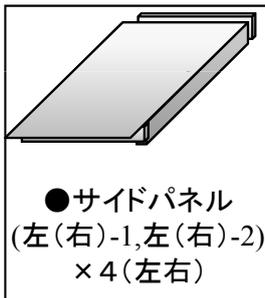
● 梱包をあけ、下記のパーツや数量がそろっているかご確認ください。



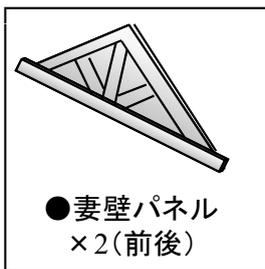
● フロントパネル
(前-1, 前-2) (前-3)
× 2(左右) × 1本



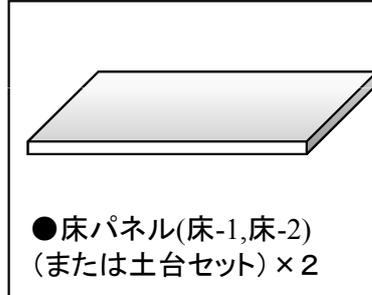
● リアパネル
(後-1, 後-2) × 2



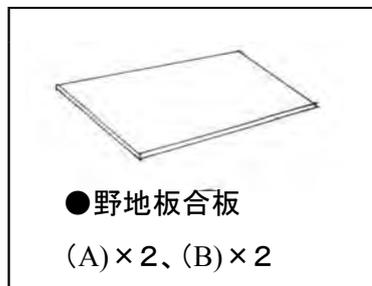
● サイドパネル
(左(右)-1, 左(右)-2)
× 4(左右)



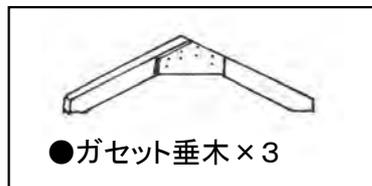
● 妻壁パネル
× 2(前後)



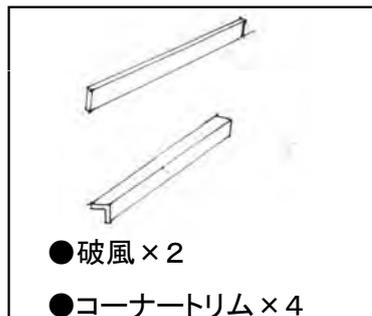
● 床パネル(床-1, 床-2)
(または土台セット) × 2



● 野地板合板
(A) × 2、(B) × 2



● ガセット垂木 × 3



● 破風 × 2
● コーナートリム × 4

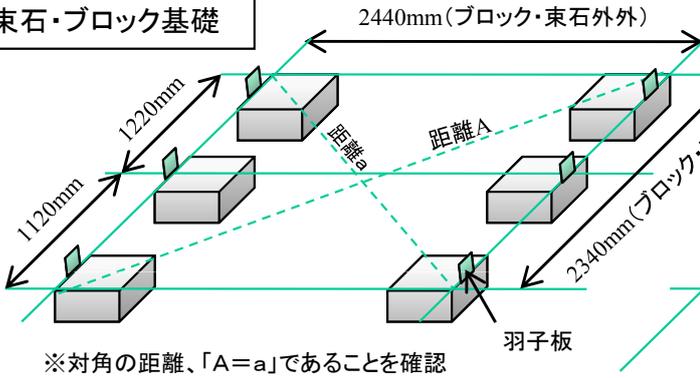
【金物・その他】

- アスファルトシングル
- ドア本体
- ドア補強Lアングル
- ドアラッチ × 1セット
- miwaロック(錠)セット
- 75mmビス × 1箱
- 41mmビス × 1袋
- 40mmスリムビス × 1袋
- 25mmスリムビス × 1袋
- シーシングネール × 1袋
- モエン釘 × 1袋
- ブチルテープ × 1巻

※ パーツの数量が足りない場合や、内容がわからない場合は、弊社営業担当までお電話ください。

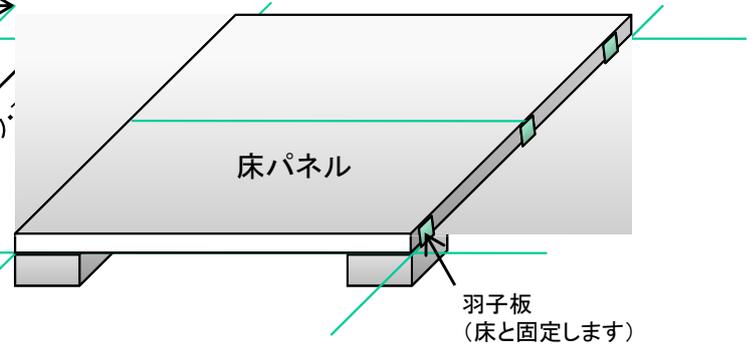
■基礎の準備

■東石・ブロック基礎

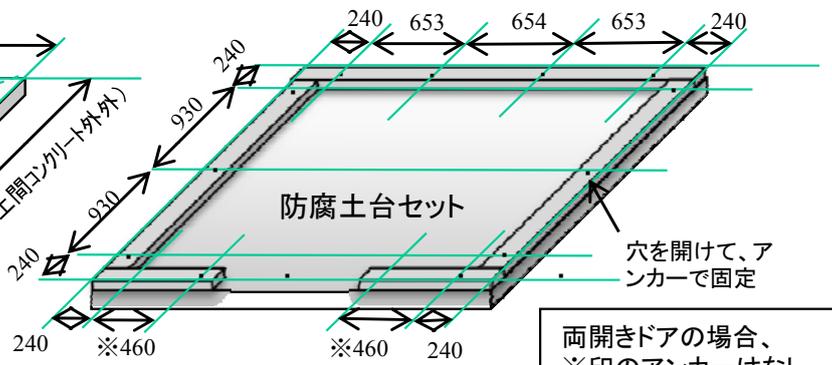
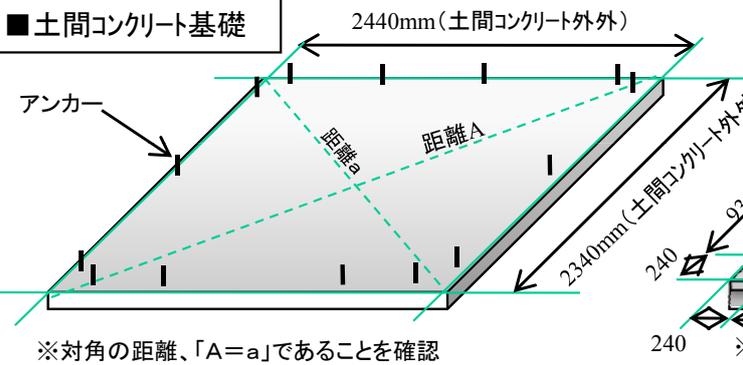


【ポイント】

- ・ブロック・東石の上面は、水平であることを確認してください。
- ・基礎が直角かどうか対角をはかり、ねじれがないかを確認してください。

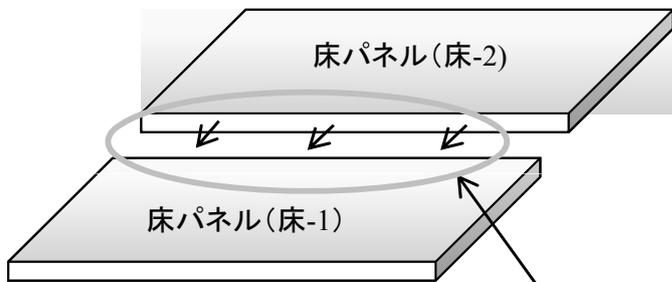


■土間コンクリート基礎



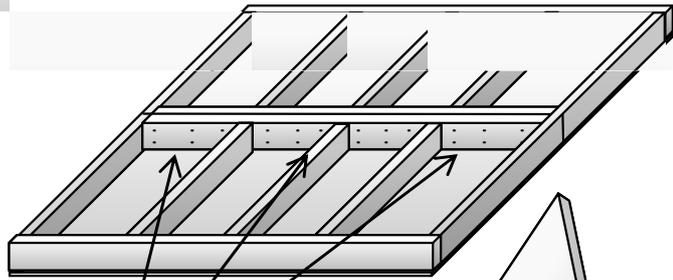
両開きドアの場合、
※印のアンカーはなし

①床パネルの組立

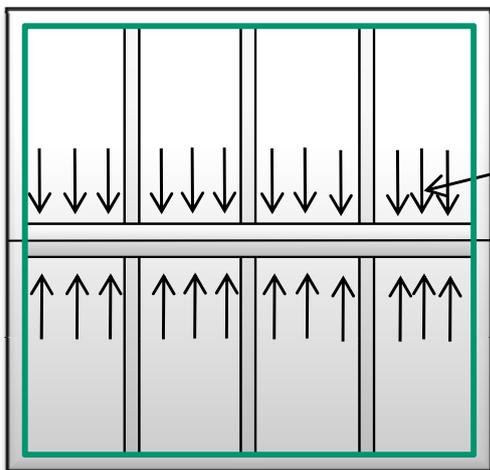


【ポイント】

- ・床面がずれないように床パネルをそろえてください。
- ・75mmビスは必ず両面からしっかりと打ち込んでください。
- ・パネルをひっくり返すときは、まわりに十分注意して、2名以上で行ってください。



75mmコースビスを
(6本×2列)両側から打込む
全部で48本



パネルをひっくり返すときは、
必ず2名で作業を行ってください。

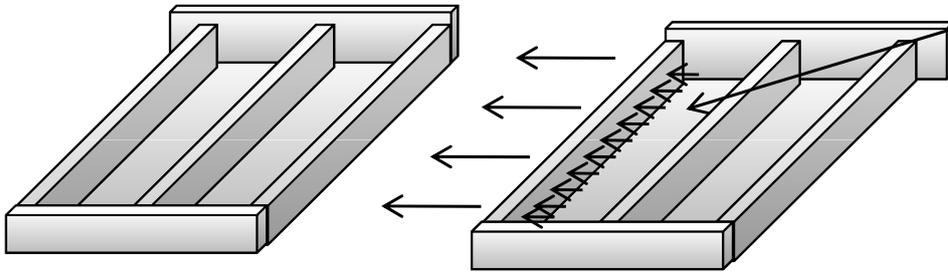
②壁パネルの組立

【ポイント】

・2分割で梱包されているリアパネルと、フロントパネルを組み立てます。

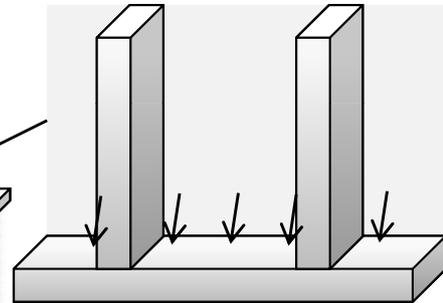
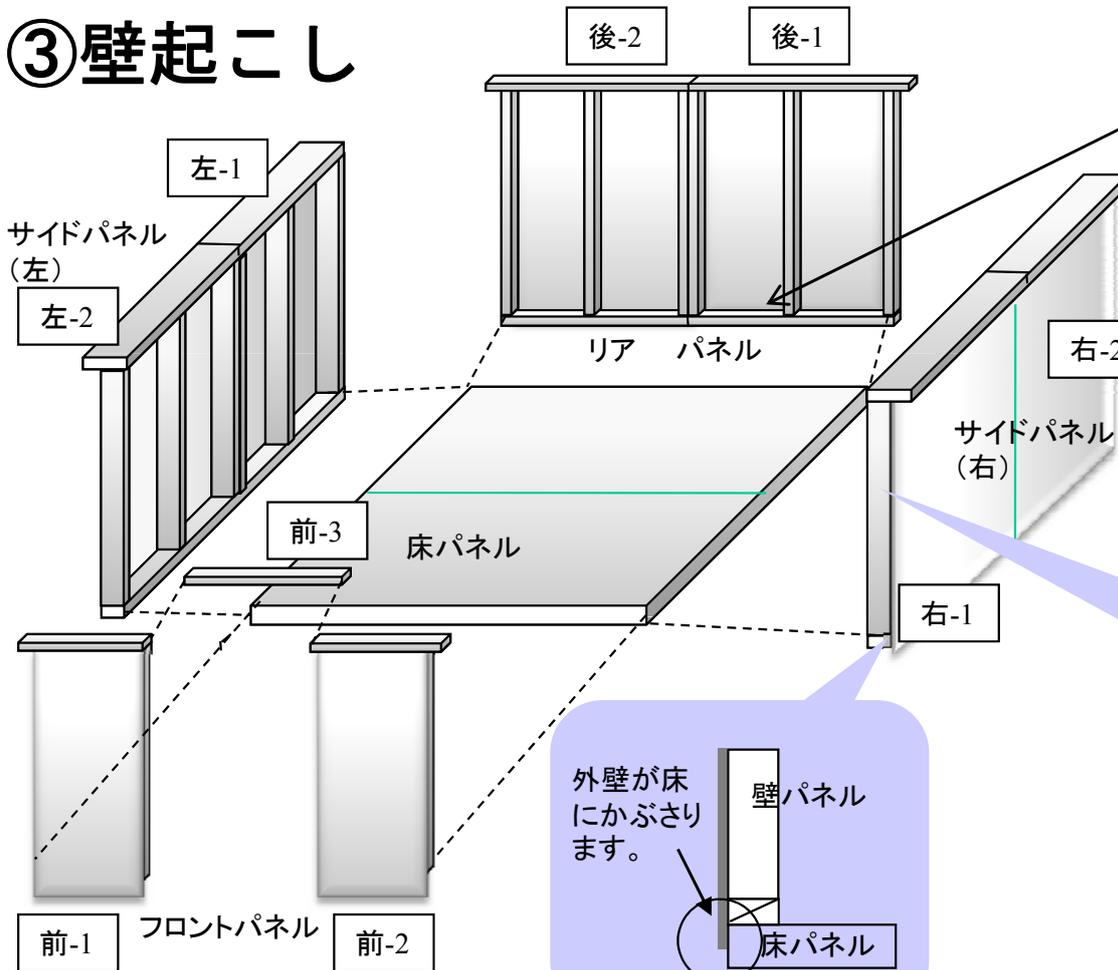
■リアパネル・サイドパネル

75mmコースビス 20cm間隔
全部で10本

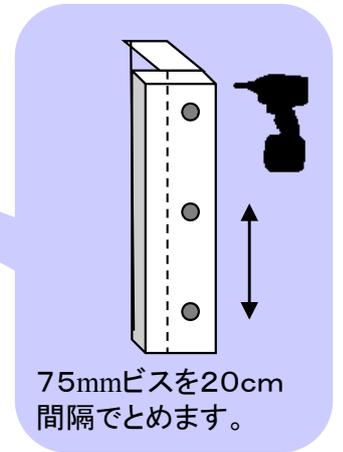


※上記はさきにパネルを組み立ててから壁起こしを行う作業の流れですが、1/2ずつ建ててもかまいません。その場合リアパネルから壁を起こしてください。
※リアパネルは「リアパネル1」を先に立てて、「リアパネル2」をスライドさせながら組み立ててください。

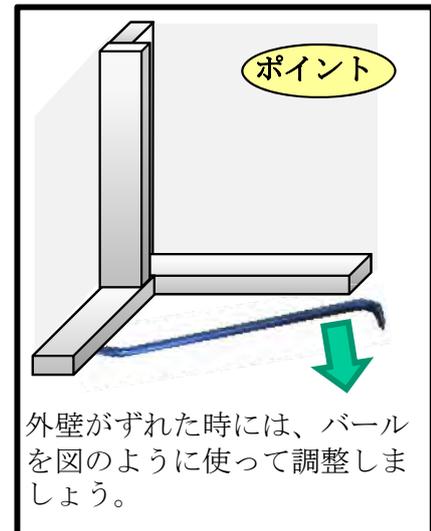
③壁起こし



75mmビスを柱と柱の間で、3本ずつとめます。



75mmビスを20cm間隔でとめます。



外壁がずれた時には、ボールを図のように使って調整しましょう。



内側から、床・壁のスタッドに20センチ間隔で75ミリビスを打ちます。

⑤ 屋根野地板の組立



妻壁パネルをフロントパネル・リアパネルにそれぞれ乗せ、妻パネルの内側から75ミリビスを15センチ間隔で打ちます。

ポイント



パネルの内側から、妻壁と垂木を3組を、あらかじめ掛けておくとう便利です。



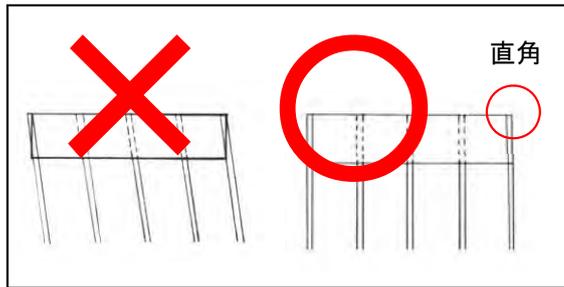
垂木の角が上枠の端から出ないように印に合わせながら、75ミリビスを3本ずつ止めます。3組とも両サイドを止め、前の妻パネルも止めます。



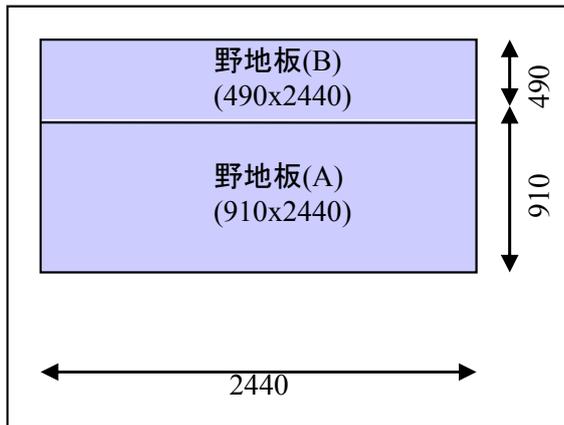
下枠から1本、



垂木の上から2本



野路板のならべ方は右図を参照してください。



出ない

上枠から『野地板A』が出ないようにします。



『野地板A』を野地板Bの下に合わせ、同じように、線を引いて、15センチ間隔で41ミリビスを打ちます。

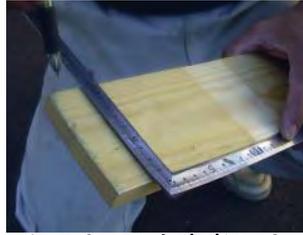


上から垂木に沿って、15センチ間隔で41ミリのビスを打ちます。

屋根野地板の組立



破風



印のところを直角にカットします。

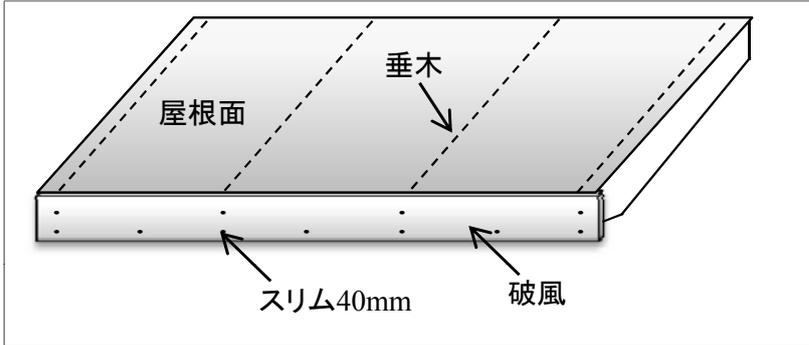


【ステップ7】

しっかり押さえ、スリム40ミリのビスで上下2本ずつ、左の図のように止めます。反対側も同じように止めます。



軒に『破風』を当て、長い部分に印を付けます。

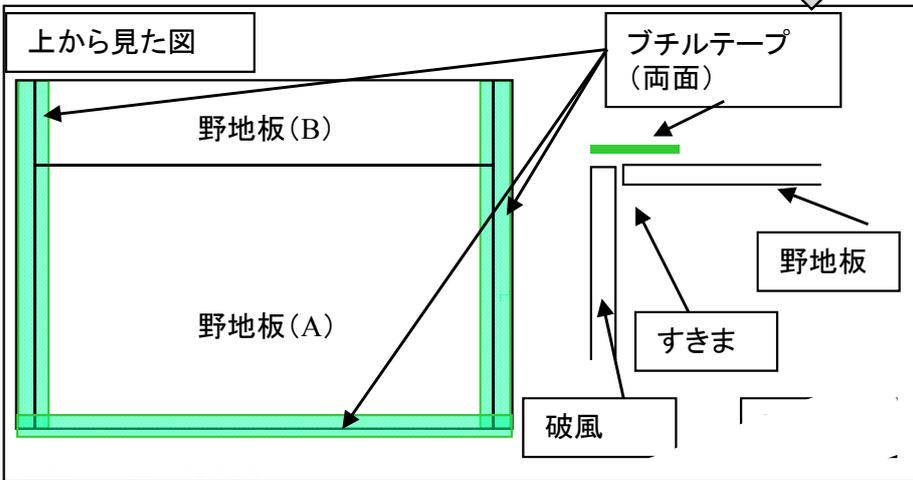


破風をスリムビス40mmで、垂木の位置に上下2ヶ所ずつ、その間の下の位置に1ヶ所止めます。反対側の破風も同じように取付ます。



【ステップ8】

破風・トリムと野地板の隙間に『ブチルテープ(両面)』を貼ります。軒先は、特に丁寧に貼りましょう。



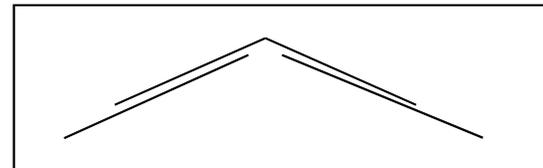
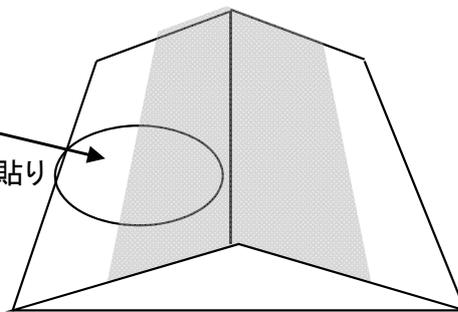
屋根野地板の完成です。



【アスファルトルーフィング】

野路OSB合板の上から、アスファルトルーフィングを貼ります。防水のために貼りますが、右図のように、下から重ねて貼ります。

重ねて貼ります。



アスファルトルーフィングを上図のように重ねるように、野路OSB合板に貼ります。タッカーステープルまたは、ハンマータッカーを使って、アスファルトルーフィングを固定していきます。



ハンマータッカー

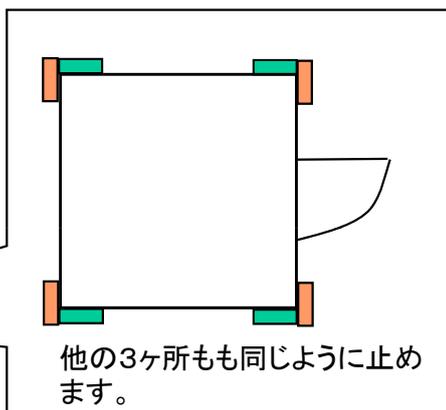
⑥ トリムの取付

【ポイント】

- 飾りのトリムを取付ます。
- 妻壁は最初からついているので、サイドの軒と4つ角に取り付ければ完成です。



コーナートリムを下図のように配置します。それぞれ、スリムビス25mmを20センチ間隔で止めます



他の3ヶ所も同じように止めます。

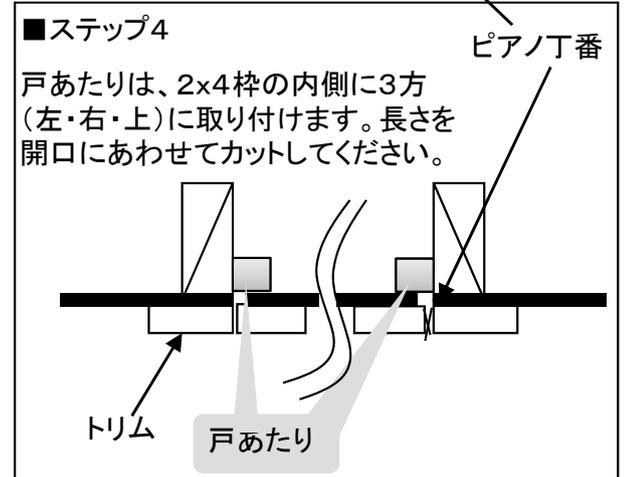
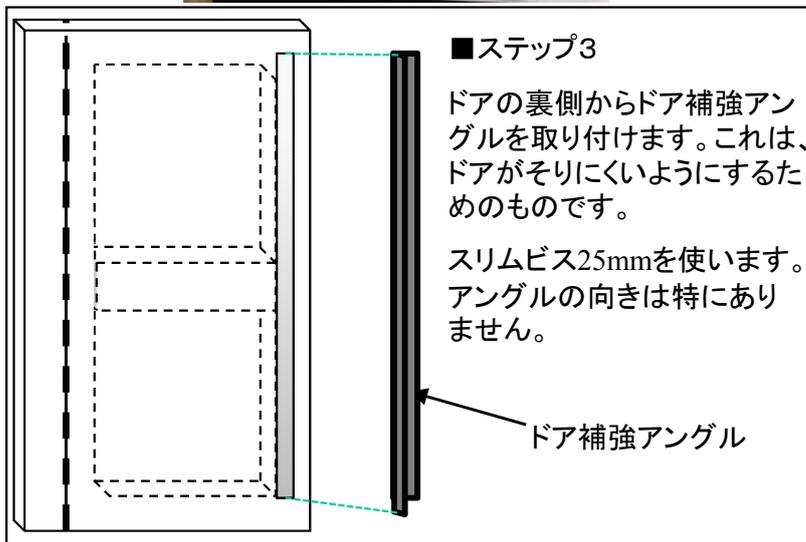
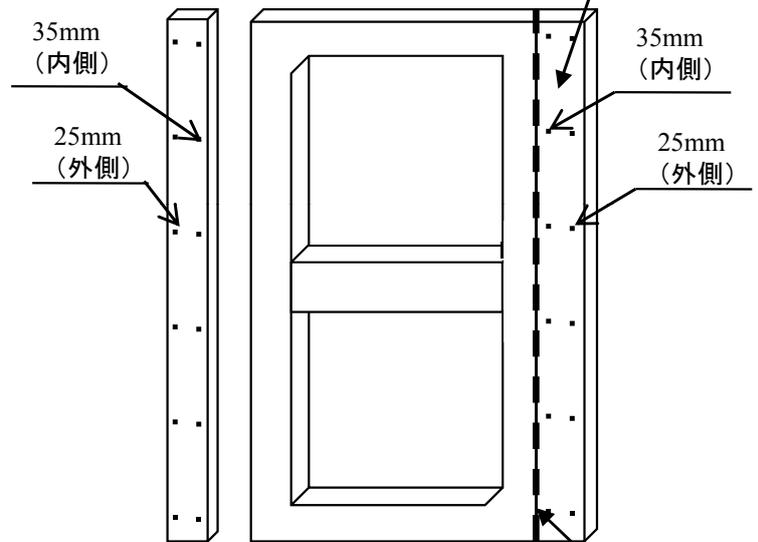
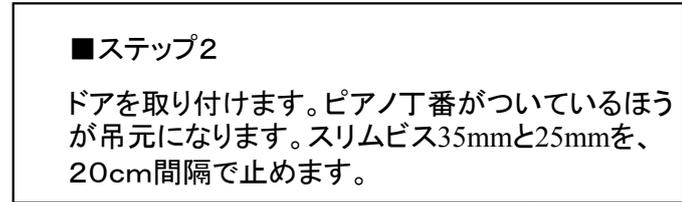
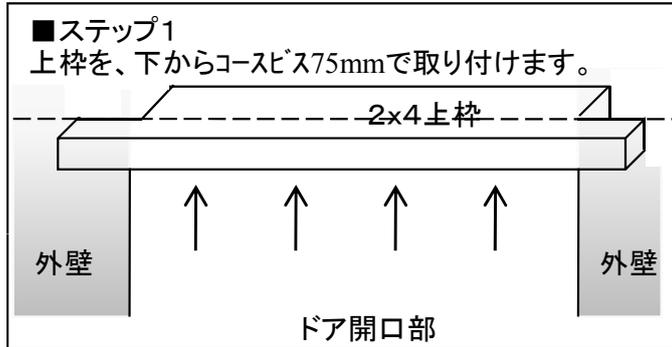


トリムが完成です。

ドアの取付

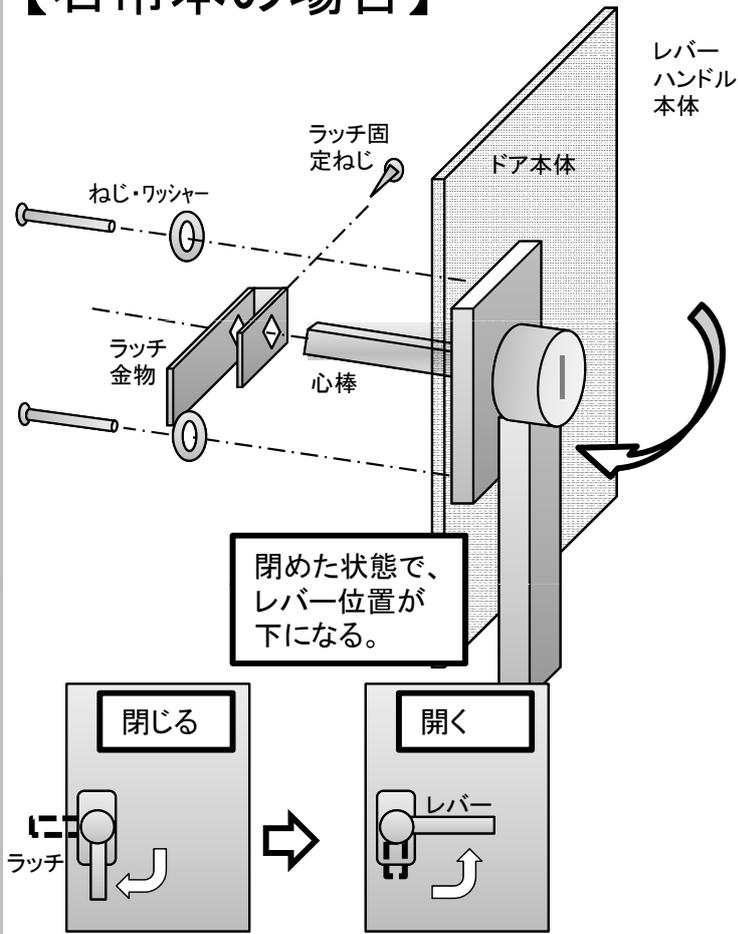
【ポイント】

● ドアを取り付けます。ドアと枠は一体なので、ねじれないように、建て付けをビスで調整しながら取り付けましょう。



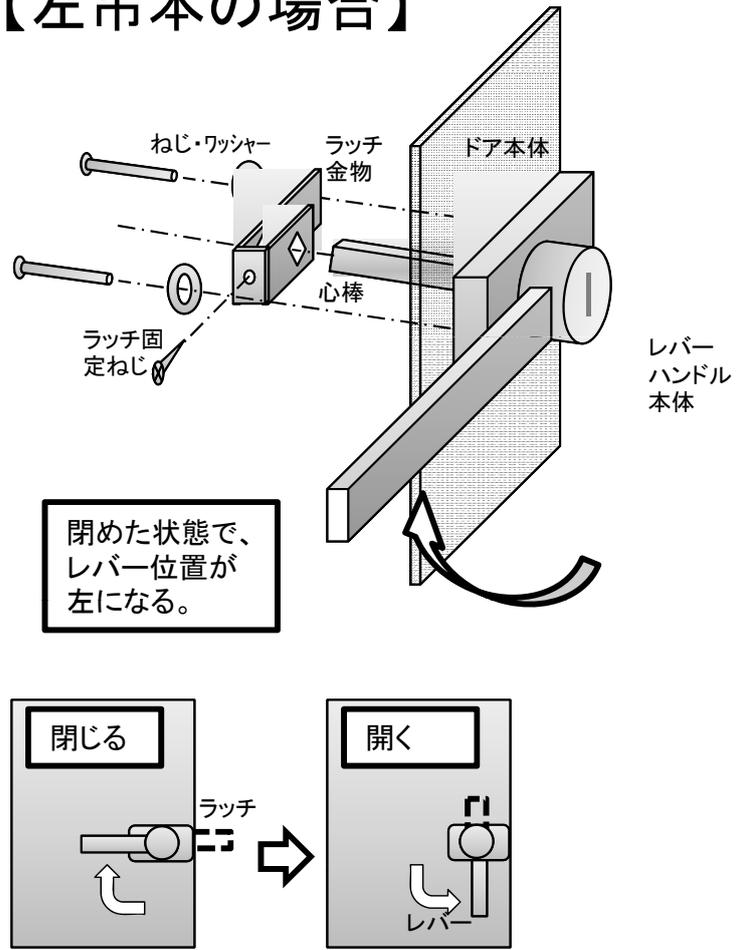
※左吊もとの場合は、上記の逆になります。

【右吊本の場合】



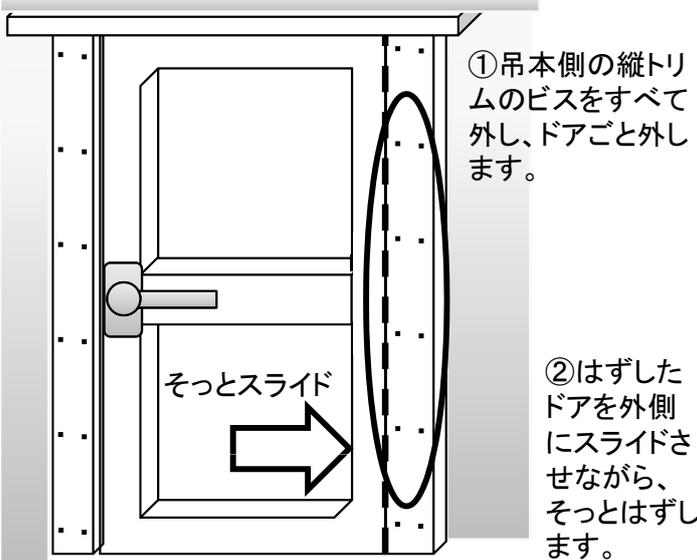
※右吊の場合は閉めた時にレバーが下側にきます。
また、レバーの台座は縦に取り付けます。

【左吊本の場合】

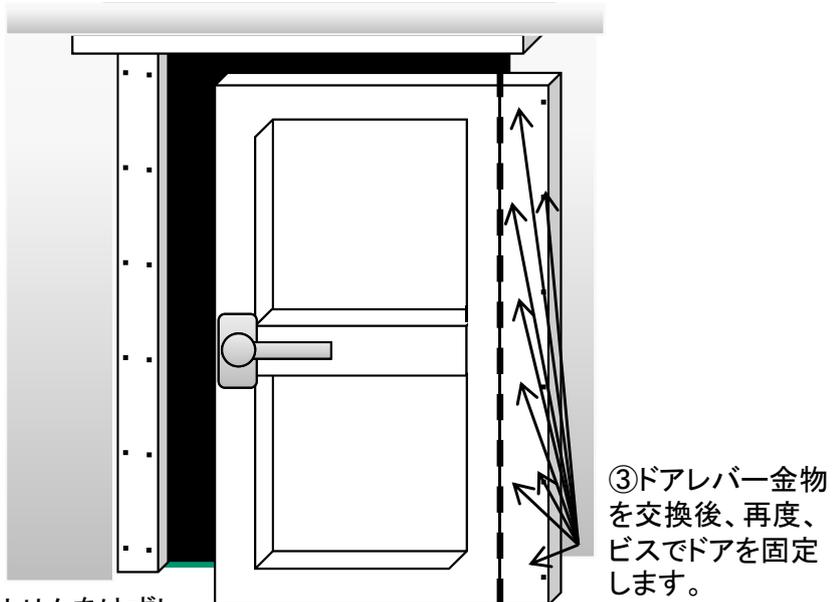


※左吊の場合は閉めた時にレバーが左側にきます。
また、レバーの台座は横に取り付けます。

【鍵が原因でドアが開かなくなった場合(両開・片開共通)】



②はずしたドアを外側にスライドさせながら、そっとはずします。



※両開きドアの場合は、ドアとドアの間のめし合わせのトリムをはずしてから、縦トリムのビスを外すとスムーズに作業ができます。

ドアの調整

■ステップ1

ドアのどこが渋くなっているかを確認

- ②ドアの上の部分と横がぶつかる→②へ
①ドアと上枠がぶつかる→①へ

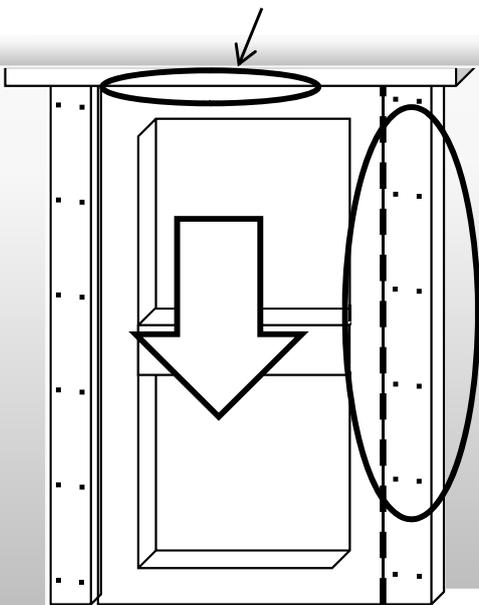


- ③ドアの下の部分と横がぶつかる→③へ

①ドアと上枠がぶつかる場合

ドアを下に下げます。

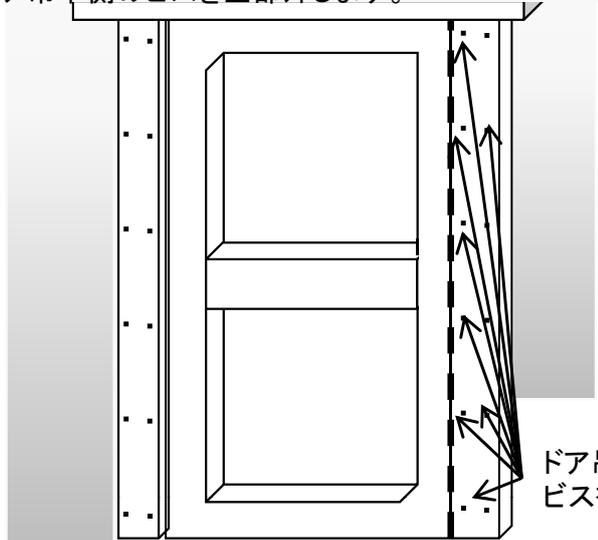
5mm程度さげて、ドアが上枠にぶつからない位置で、再び吊本側のビスを取り付けます。



ビス止めします。

■ステップ2

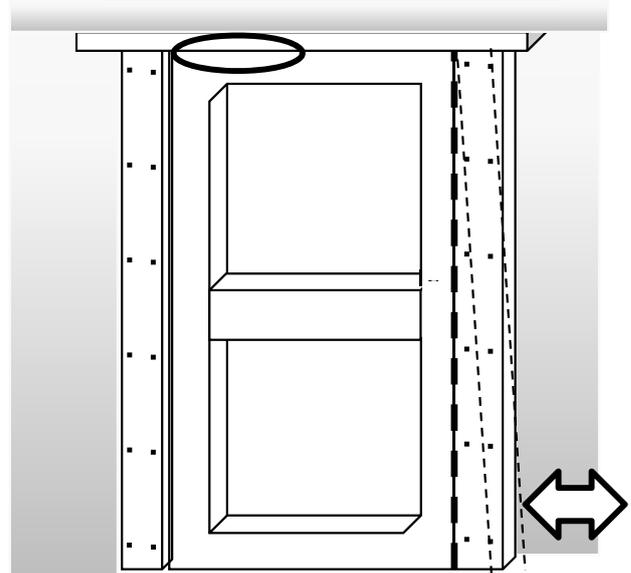
ドア吊本側のビスを全部外します。



ドア吊本側のトリムのビスを全部外します。

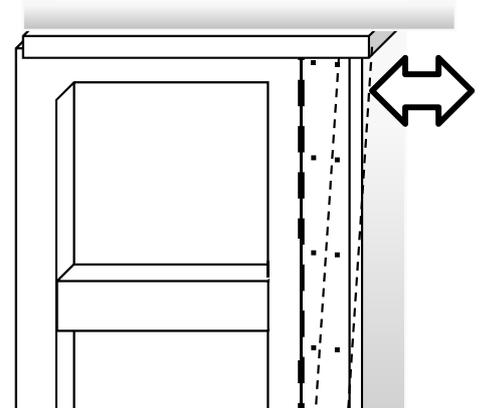
②ドアの上と横枠がぶつかる場合

ドアが上枠にぶつからない位置で、下枠を外にずらして、調整し、再び吊本側のビスを取り付けます。



③ドアの下と横枠がぶつかる場合

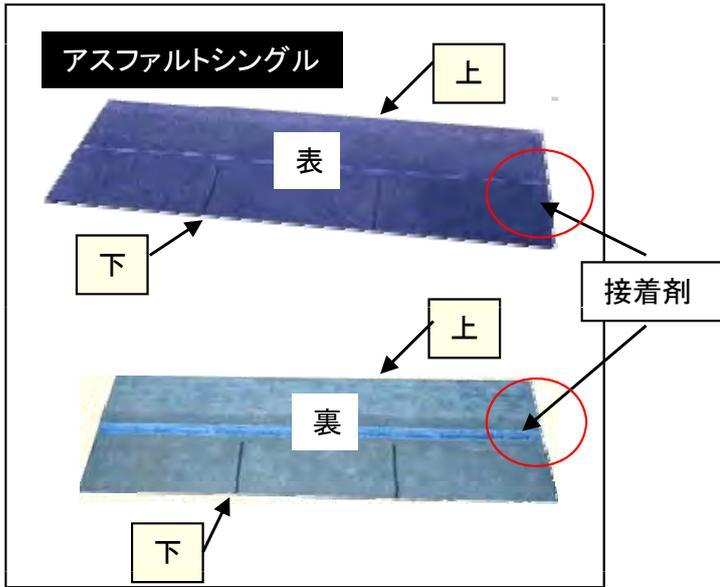
②の反対の要領です。上枠を外にずらして、調整し、再び吊本側のビスを取り付けます。



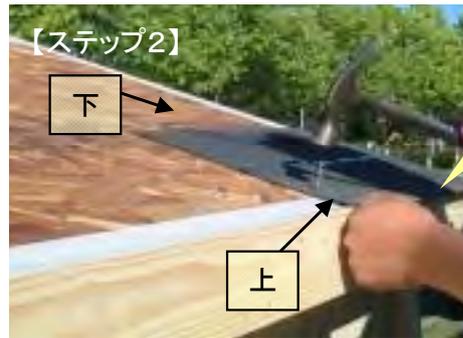
⑧屋根材の取付

【ポイント】

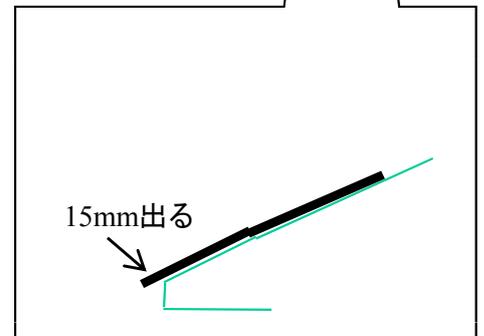
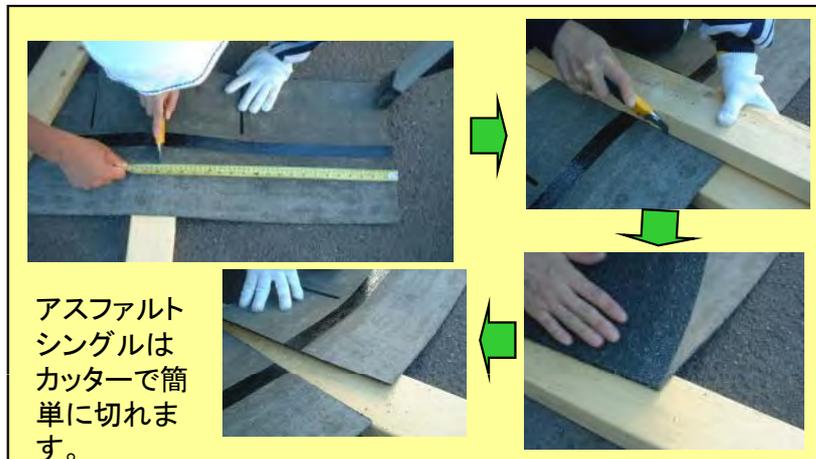
- 屋根にアスファルトシングルを貼ります。
- 高いところでの作業になりますので、脚立を使い、安全に気をつけて、作業しましょう。



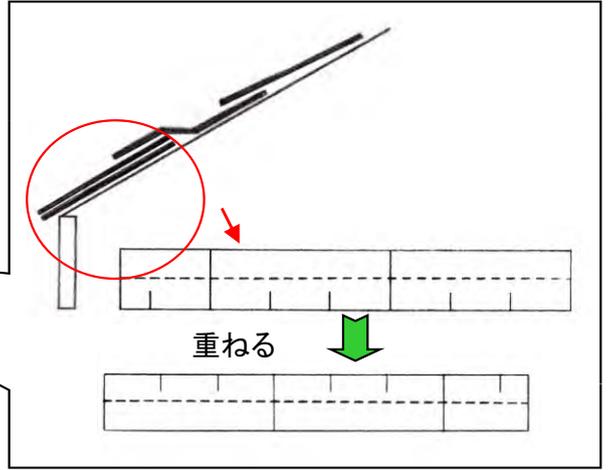
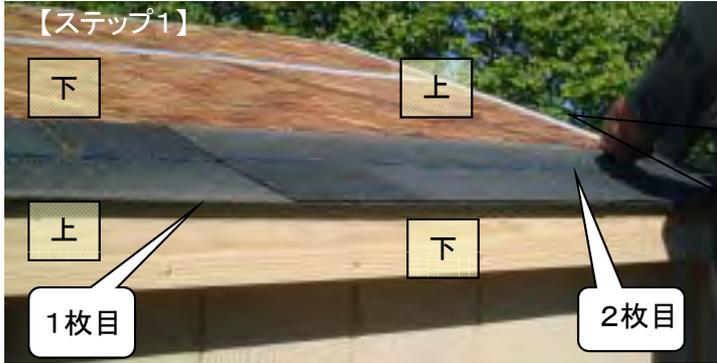
アスファルトシングルの裏のフィルムをはがします。



アスファルトシングルを貼り始めます。最初の一行は、上下を逆にします。2枚半で1列となりますので、左右に均等にあわせます。軒の下は15ミリくらい出るようにします。シー징ネールを15センチ間隔に打ちます。



⑧屋根材の取付



下の1列目がスタートなので、同じ列に普通の向きのアスファルトシングルをもう一枚重ねます。



屋根の棟は、アスファルトシングルを3等分にカットし、上から重ねて貼っていきます。



物置の内側はアスファルトシングルを打った釘が出ますので、金槌で釘の先を曲げておくと安全です。



2段目からは1段目に半分重ね、半分ずらして、貼っていきます。シージングネールを接着剤の上に、15センチ間隔で打ちます。



下から見た様子です。



上から見た様子です。